

事業効果

◇生活・観光道路の安全性の確保



整備前



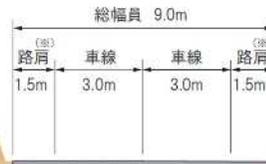
整備後(一般部)



【直線区間】

| 項目 | 整備前 | 整備後 |
|------|------|------|
| 総幅員 | 6.0m | 9.0m |
| 急カーブ | あり | なし |
| 最急勾配 | 10% | 6% |

※路肩 橋梁部 1.25m
トンネル部 0.50m



道幅が広く、カーブや坂道が緩やかになり、安全で快適に走行できる

事業効果

◇アクセス向上(地域経済の活性化)

越前海岸と北陸新幹線「越前たけふ駅」、国道8号や北陸自動車道を東西に結ぶネットワークを強化

ネットワーク強化



周辺観光地へのアクセスが向上し、観光誘客の促進につながる



安定した物流ルートの構築により地域産業の振興が期待される

| 観光面 | |
|--|--|
| 越前海岸 | 道の駅「越前」 |
| 令和4年度：約54万人 令和3年度：約43万人 令和2年度：約51万人 約71%の増外客 | 令和4年度：約66万人 令和3年度：約57万人 令和2年度：約69万人 約85%の増外客 (令和4年度観光客入込数(概数)) |
| 物流面 | |
| 車運量 | 主な水産物 |
| 約3,200t/年 ・越前がに、越前がに、 ・越前がに全体の約28% ・県内17市町のトップ (令和4年度福井県市町別車運量 (内産品輸送)) | ・越前がに、越前がに、 ・ふくい甘エビ等 |
| | 主な農産物 |
| | ・越前水仙(福井県の花で 全国3大産地の1つ)、 たけのこ、しいたけ等 |

事業概要

路線名 : 一般国道365号

事業箇所 : 丹生郡 越前町 梅浦

事業期間 : 平成23年度～令和5年度

事業延長 : 1,220m
うちトンネル215.0m、橋梁2橋 [76.0m、265.0m]

総事業費 : 82.5億円

道路規格 : 第3種第3級

設計速度 : 50km/h

道路幅員 : 直線区間 (曲線区間)
一般部 9.0m (9.0~10.25m)
トンネル部 - (7.5m)
橋梁部 8.5m (8.5~10.0m)

事業の特徴

・起終点の高低差約55m(最急縦断勾配10%)

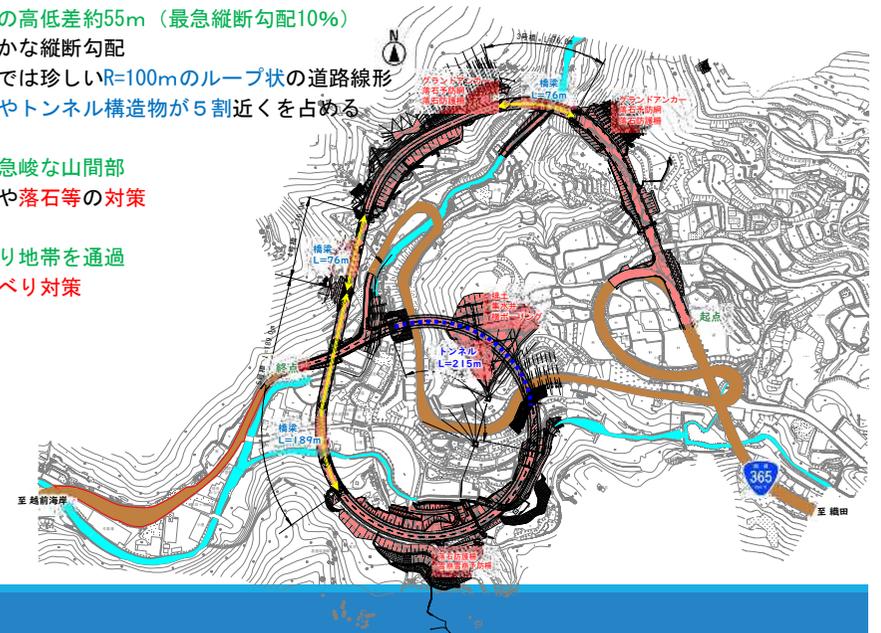
→緩やかな縦断勾配
県内では珍しいR=100mのループ状の道路線形
橋梁やトンネル構造物が5割近くを占める

・非常に急峻な山間部

→雪崩や落石等の対策

・地すべり地帯を通過

→地すべり対策





① 越前梅浦トンネル

延長：215.0m

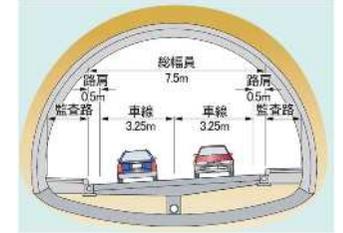
総幅員：7.5m

掘削工法：NATM
(補助ベンチ付全断面工法、上半先進ベンチカット工法)

地山等級：D I～D III

トンネル等級：D等級

整備費：約15.6億円

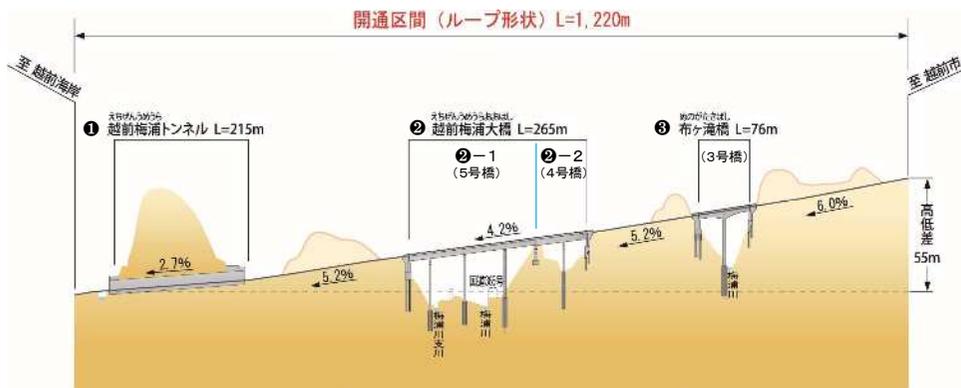


- ・トンネル部が大変急なカーブを描いている
- ・国道365号の直下の浅いところを2度交差する
- ・地盤の悪い地すべり地帯を貫通させる

地質が変化すごとに地質の有識者と協議し掘削方法の確認を実施
(掘削期間約6カ月間で対策協議会を10回実施)

事業の特徴

道路縦断面図



① 越前梅浦トンネル

◇トンネルの交通安全対策



- ・超音波センサーで車両の接近を感知、LED表示板でお知らせ
- ・線形誘導板による注意喚起

◇トンネル照明

- ・坑内トンネル46台、起点・終点に照明ポール
- ・照明器具はLEDを採用し、視認性も向上。省エネ長寿命(9万時間)=10年間
- ・目を慣らすため入口は明るく、中は段々暗く、出口につれて段々明るくなるよう設計
- ・外の明るさに合わせて点灯パターンを制御
- ・調光式照明を採用し、道路をムラなく照らす

② 越前梅浦大橋

橋 長：265.0m

有効幅員：8.5m~10.0 m

設計荷重：B活荷重+雪荷重

整備費：約19.2億円

上部工形式：2径間連結PCコンポ橋 (4号橋)
4径間連続鋼細幅箱桁橋 (5号橋)

下部工形式：逆T式橋台
(深礎杭基礎)
張出し式橋脚
(大口径深礎杭基礎, 直接基礎)



②-1 越前梅浦大橋 (5号橋)

◇上部工施工状況

桁架設前



桁架設(夜間施工)



桁架設



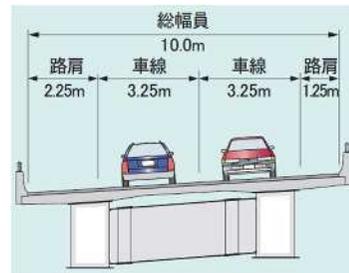
②-1 越前梅浦大橋 (5号橋)

橋 長：189.0m

整備費：約9.1億円(上部工)

上部工形式：4径間連続鋼細幅箱桁橋

- ・国道365号上に架設する
- ・高低差約26m
- ・直線区間および曲線区間



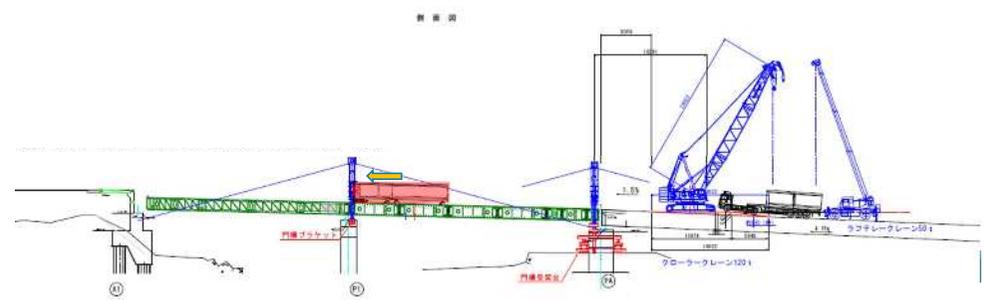
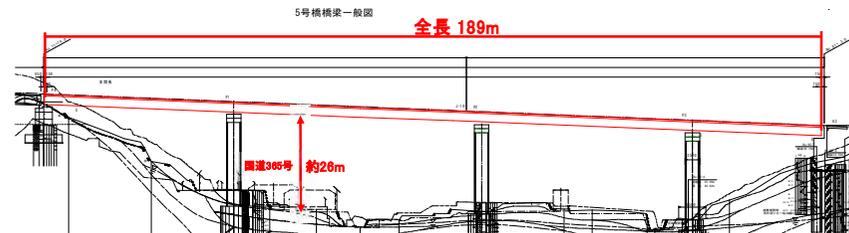
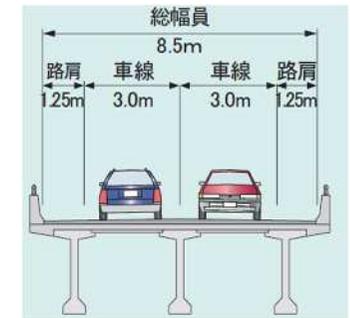
②-2 越前梅浦大橋 (4号橋)

橋 長：76.0m

整備費：約4.2億円(上部工)

上部工形式：2径間連結PCコンポ橋

- ・山間部に架設
- ・限られた作業ヤード、限られた工期にて架設する



②-2 越前梅浦大橋 (4号橋)

◇上部工施工状況



③ 布ヶ滝橋



③ 布ヶ滝橋

橋長 : 76.0m

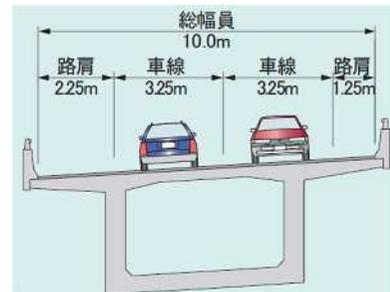
有効幅員 : 10.0m

設計荷重 : B活荷重+雪荷重

整備費 : 約8.2億円

上部工形式 : 2径間連続PCラーメン橋

下部工形式 : 逆T式橋台 (大口径深礎杭基礎)
壁式橋脚 (深礎杭基礎)



・山間部、梅浦川上に架設

・曲線区間 (R=100)



その他工種

・落石対策 → 高エネルギー吸収型落石防護柵 落石防護補強土壁



・雪崩対策
→ 雪崩予防網



・地すべり対策
→ グランドアンカー



・凍結対策
→ グルーピング



現場見学会

(1) R5. 8. 5

梅浦地区住民



(2) R5. 8. 18

土木職の仕事見学バスツアー



(3) R5. 10. 30・11. 15

越前市建設技術協会



開通式

日時 : 令和6年3月10日(日)

主催 : 国道365号丹生郡工区改良整備促進期成同盟会

出席者 : 杉本知事、越前町長、国土交通省、県選出国會議員、県議會議員、
町議會議員、用地提供者など 約80名

(1) 開通式典



(2) 通り初め

